

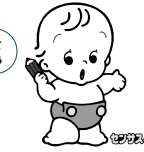
# 第26回町民祭文化部門開催要項

- ◆開催期間：11月9日(金)～11日(日)
- ◆開催場所：町民会館・町体育館ほか
- ◆参加資格：町内在住または在勤在学の人
- ◆問合せ：町民会館【☎028(677)0009】 生涯学習センター【☎028(677)0306】 祖母井分館【☎028(677)0132】 南高根沢分館【☎028(677)0152】 水橋分館【☎028(678)0004】

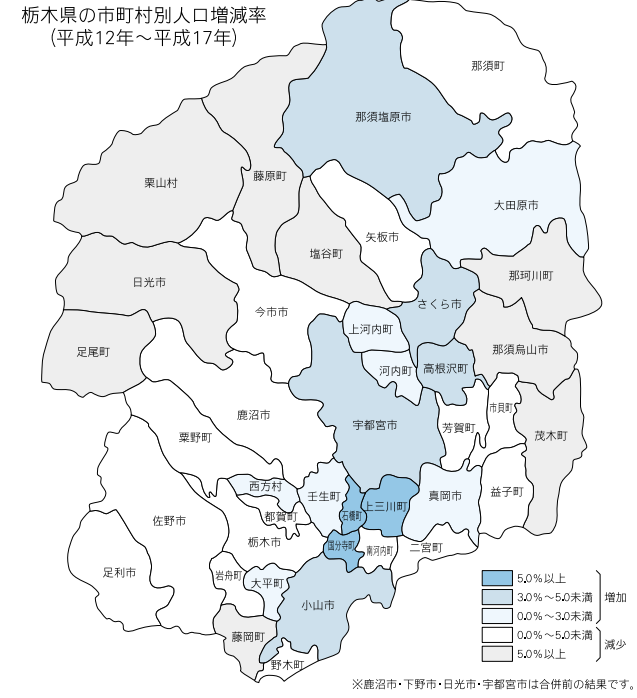
	募集規定	申込先・締切	開催期日	場所	備考
音楽芸能・伝統芸能大会	民謡、舞踊、吟詠(詩舞)、フォークダンス、伝統芸能など1種目4分以内	町民会館内係 10月13日(土)	11月11日(日) 9:00～15:00	町民会館ホール	先着66種目で締切
囲碁・将棋大会	一般の部、小学校・中学校の部	当日参加受付	11月3日(土) 8:30～16:00	生涯学習センター	問合せは生涯学習センター内係へ
チャリティーダンスパーティー	ダンスの好きな方		11月11日(日) 18:00～21:30	農業者トレーニングセンター体育館	パーティー券が必要(町ダンス愛好会で販売1,000円)
生花展	1人1点(自作のもの)縦1.5尺、横1尺以内のもの	町民会館内係 10月20日(土) (参加申込み)	11月10日(土)～11日(日) 9:00～15:00	(仮称)総合情報館	生込み 11月9日(金) 13:00～19:00
菊花展	1人3点以内		11月6日(火)～11日(日)	町民会館ロビー	
盆栽展	1人5点以内		11月8日(木)～13日(火)	道の駅はが	
文芸展	詩	詩題：内容自由 未発表作品 1人2編以内、同人誌発表作品は可 400字原稿用紙1編3枚以内	生涯学習センター内係10月24日(水)	展示 11月9日(金)～11日(日) 9:00～16:00 町体育館  短歌大会 11月10日(土)10:00～農トレ 俳句大会 11月10日(土)10:00～農トレ 川柳大会 11月10日(土)10:00～農トレ  作品の送り先は  ◇詩・川柳 〒321-3321 下高根沢2552 生涯学習センター内係  ◇短歌・俳句 〒321-3304 祖母井548-1 芳賀町民会館内係	
	短歌	◆町民祭詠草：1人2首以内、未発表作品はがき使用「町民祭詠草係」と明記 ◆短歌大会：1人1首、未発表作品はがき使用「短歌大会係」と明記 ※それぞれ住所・氏名を明記、雅号を用いるときは、本名も明記	町民会館内係 短歌大会とも10月2日(火)		
	俳句	◆町民祭四季雑詠(自由題)：1人5句以内、未発表作品はがき使用「町民祭俳句係」と明記 ◆俳句大会：兼題「爽やか」「小鳥来る」「紅葉(もみじ)」未発表作品はがき使用「俳句大会係」と明記 ※それぞれ住所・氏名を明記、雅号を用いるときは、本名も明記	町民会館内係 ●四季雑詠の部 10月6日(土) ●俳句大会の部 大会欠席の場合 10月27日(土)		
	川柳	◆町民祭雑詠：一般：1人5句以内、小学生(4年以上)：1人1句(学校ごとに取りまとめること)、未発表作品、はがき使用「町民祭川柳係」と明記 ◆川柳大会：宿題「あふれる」「収穫」「もえる」3句以内、未発表作品(当日持参、当日欠席の場合のみ、はがきに「川柳大会係」と明記し投句)、当日席題2題予定 ※それぞれ住所・氏名を明記、雅号を用いるときは、本名も明記	生涯学習センター内係 ●雑詠の部 10月13日(土) ●川柳大会の部 大会欠席の場合 11月1日(木)		
書画工芸展	日本画	1人2点以内、大きさ自由、額仕立、枠張掛軸、裏面に画題・住所・氏名を明記、高校生以上、持ち込んだ箱にも住所氏名を明記	生涯学習センター内係10月27日(土)参加申込み(作品は搬入当日持参)搬入は11月8日(木)午前中	11月9日(金)～11日(日) 9:00～16:00 (11日は15:00まで)	町体育館
	洋画(油彩、パステル、水彩、素描、版画、水墨画)	1人2点以内、大きさ自由、作品ごとに額装し、裏面に画題・住所・氏名を明記、高校生以上、持ち込んだ箱にも住所氏名を明記			
	書道・篆刻	1人2点以内、大きさ全紙以内(但し2尺×8尺の作品は縦判のみ認める。)書体自由、釈文・読み下し文を楷書で記入し添付。住所氏名を明記、高校生以上、額仕立、枠張、掛軸、仮巻も可。持ち込んだ箱にも住所氏名を明記			
	幼児絵画	町内保育園児・幼稚園児作品(120点)			
	工芸	1人2点以内			
写真展	◆一般の部：白黒・カラー ◆学生の部：白黒・カラー 4ツ切り以上、各5点以内、未発表作品、パネル・額入り(ガラス額不可)に限る。組写真は4ツ切りのみ3枚1組(展示順を明記)。デジタルカメラの作品はA4以上サイズにプリントしたものであれば可(修正、合成、組写真は不可)裏面に住所・氏名・題名・一般か学生(校名・学年)を明記	町民会館内係10月31日(水)作品と出展目録持参	11月9日(金)～11日(日) 9:00～15:00	(仮称)総合情報館	問合せは町民会館内係まで(入賞は1人1賞とする)

# 国勢調査

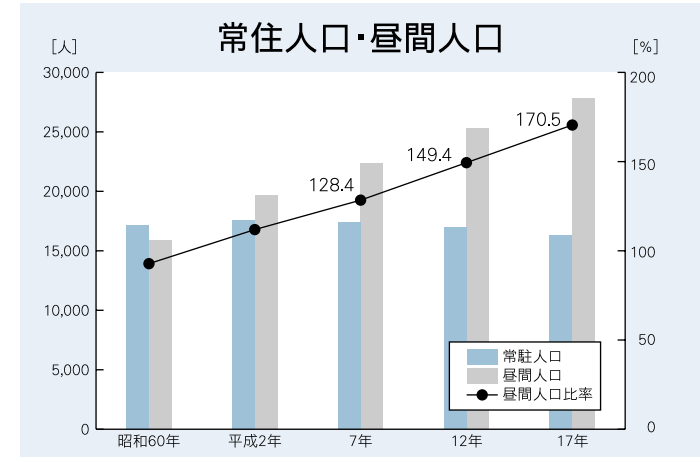
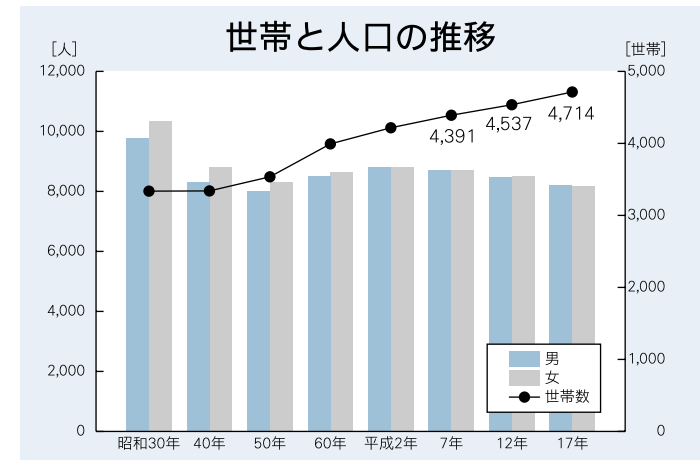
## 結果から 平成17年実施



栃木県の人口は2,016,631人で、前回調査(平成12年)と比べ11,814人増加しました。市町村別人口では、宇都宮市が県内の22.7%を占めています。人口増加率が最も高かったのは、上三川町、国分寺町、石橋町などJR宇都宮線沿線にある市町でした。一方、人口が減少したのは、栗山村、足尾町、藤原町など25市町村でした。



## 芳賀町の特徴



## 昼間人口比率が県1位、全国26位

【世帯と人口の推移】平成17年10月1日現在の国勢調査人口は、男8,204人、女8,163人、総数16,367人、と前回調査(平成12年)と比べて、621人減少しましたが、世帯数は4,714世帯と178世帯増加しました。年々核家族化が進み、世帯数が増加傾向にあります。町の一世帯あたりの世帯人員は、県内で4番目に高い3.47人です。

【常住人口・昼間人口】芳賀町の昼間人口比率は県内で1位、全国で26位と高い比率となっています。平成17年国勢調査結果より、芳賀町から5,189人が従業や通学のため宇都宮市、真岡市、市貝町などへ流出していることがわかります。また、芳賀町へ流入する人口は16,692人で、宇都宮市が8,013人、高根沢町2,352人、真岡市775人となっています。昼間人口比率は、芳賀町170.5%、宇都宮市109.1%、真岡市107.6%と県内一番の高い比率となっています。

※昼間人口…従業地・通学地集計の結果を用いて次の方法で算出した人口。  
昼間人口＝常住人口－芳賀町からの流出人口＋芳賀町への流入人口

調査の詳しい情報は総務省統計局のホームページ (<http://www.stat.go.jp/>) で見る事ができます。